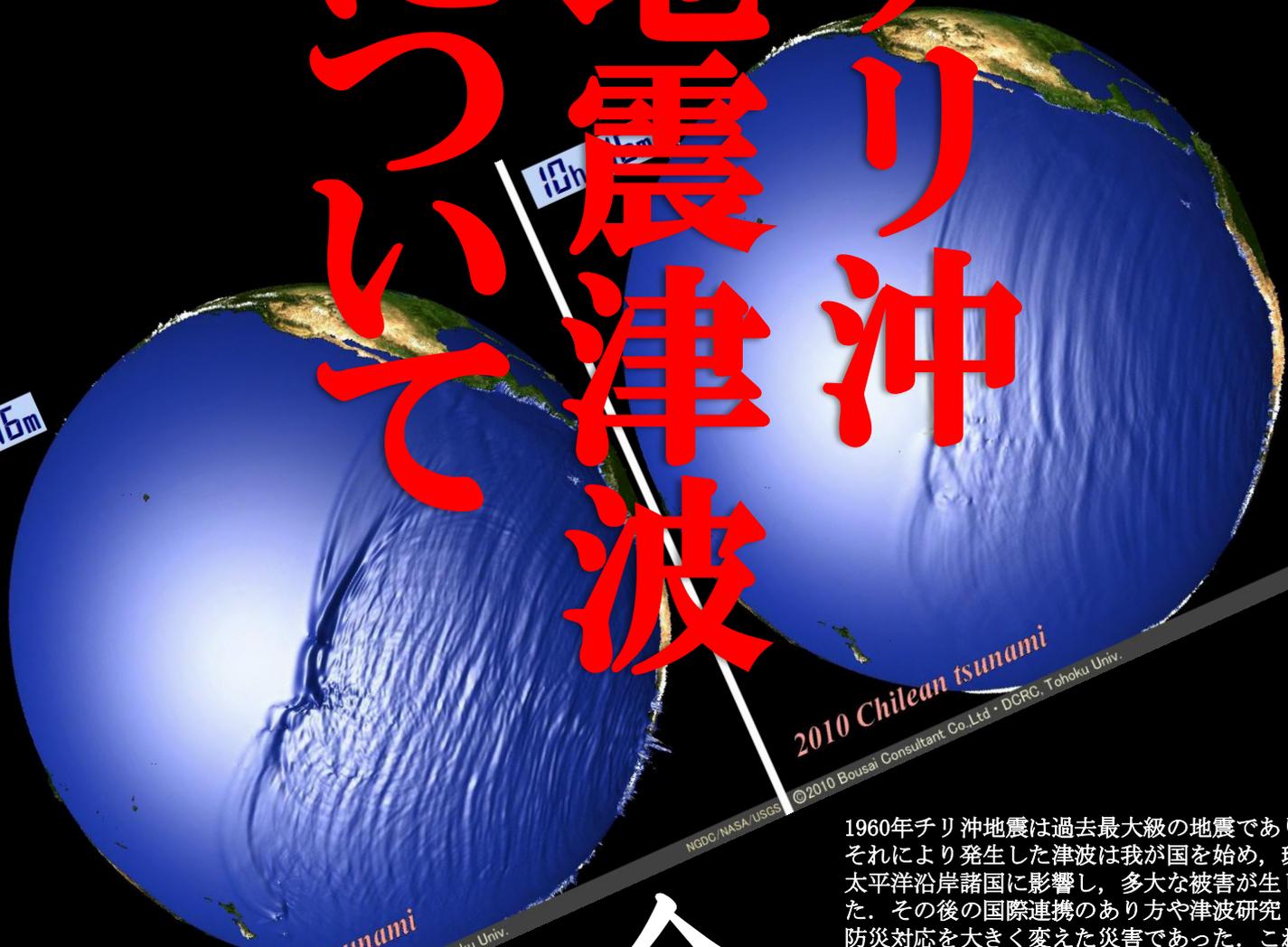


1960年と2010年の

チリ沖 地震津波 について



1960 Chilean tsunami
©2010 Bousai Consultant Co.,Ltd・DCRC, Tohoku Univ.

2010 Chilean tsunami
©2010 Bousai Consultant Co.,Ltd・DCRC, Tohoku Univ.

1960年チリ沖地震は過去最大級の地震であり、それにより発生した津波は我が国を始め、環太平洋沿岸諸国に影響し、多大な被害が生じた。その後の国際連携のあり方や津波研究・防災対応を大きく変えた災害であった。これから半世紀を迎えた今年、ほぼ同じ地域で、Mw8.8（モーメントマグニチュード）の巨大地震が発生した。なぜ、わずか50年の間で地震・津波が発生したのか？どのような被害が起きたのか？

今村文彦

（東北大学大学院工学研究科附属
災害制御研究センター教授）



第65回名古屋大学防災アカデミー

平成22年12月2日(木)18:00～19:30
環境総合館1階レクチャーホール